

発行日 2024.1.22



ブドリグループ所属の三浦詩乃さんです。THE MALL 長町のクリスマスツリーを見に行きました！ツリーの前にサンタの格好をしたカーネルサンダースがいてびっくり☆予想外の出会いにより素敵な写真が撮れました。今年も様々な場所へ行き、楽しく過ごしましょう♪



発行：社会福祉法人つどいの家
つどいの家・コペル内 コペル通信編集担当
発行責任者：佐々木 健
〒984-0838 仙台市若林区上飯田 1-17-58
TEL：022-781-1571
FAX：022-781-1573
HP：<https://www.tsudoinoie.or.jp/koper/> →
Mail：koper@tsudoinoie.or.jp





とびだせ！

新型コロナウイルスが5類に移行して、今まで我慢していた1日外出が、感染予防対策をしっかりと行うという条件のもと解禁となりました！たくさん外出が組まれましたが、各グループのベストオブ1日外出を覗き見してみましよう！

10月17日、オリザグループとセンダードグループの合同活動で、八木山動物園に外出しました！

当日は暑くもなく寒くもない、絶好の外出日和。シマウマ、キリン、ライオン、ゾウ、シロクマといった大型動物から、アライグマ、サル、ウサギ、インコ等の小型動物、ヘビやワニ、カメまでいる爬虫類館と、見どころ満載の八木山動物園。この日、みんなの心を驚つかみにしたのは可愛いプレーリードッグでした\(^o^)/

お昼は園内の『グーグーテラス』で優雅に外ランチ♪オムライスやパスタ、ピザ等の豊富なメニューに、どれにしようかな……と悩み、それぞれ好きなものを食べ、最後はお土産コーナーまでしっかり堪能して帰ってきました。

とっても楽しかった1日外出。

来年はどこにお出かけしようかな♪

(記：押切)



6月の天気の良い日に、センダードグループで七ヶ浜方面へ！！七ヶ浜国際センターを見物したあとに、菖蒲田浜海岸のカフェレストランで食事をしました。

天気の良い日の国際センターは最高でした。太陽の光が水に反射して、まるで地中海の街並みのようでした。(たぶん。)

そしてランチを食べたカフェレストラン「SAESAW (シーソー)」さんの接客と、お客さんの対応に感動しました。テラス席で食べたのですが、食事時の他のお客さんがいて、あいにく車いすの利用者さんが通るスペースがありませんでした。テラス席はあきらめかけていたところ、お店のスタッフの方が車椅子の利用者さんを通してくださるようになり、直接お客さんに話をしてくれたのです。するとお客さんも笑顔でそれに答えて頂き、皆さんの温かい気持ちに触れ、とても和やかな雰囲気です。食事をとることができました。大切なのは、スロープなどの形のバリアフリーだけではないことを改めて感じさせていただきました。

やはり人と人です。心のバリアフリーも大切なのですね。

記：小野(和)



1日外出！



ひろばグループでは、9月に阿武隈急行梁川駅の近くにある阿武隈急行車両基地に行ってきました！！

出発時、梁川の天気予報は雨…。天候が心配な中、槻木駅から阿武隈急行に乗り、車窓から自然豊かな景色を満喫しながら、福島県にある梁川駅へ！

現地に着くと青空が広がっており、一安心。改札を通ると阿武隈急行の職員さんが迎えに来てくださっていました！そんな優しい職員さんの送迎で車両基地に向かいました。見学中でも丁寧に対応してくださり、帰り際には沢山のお土産いただいてしまいました。そして、昼食を食べる予定のお店まで送ってくださいました！

昼食後、お店前で集合写真を撮ろうとしていると店主の方が出てきて、「撮りましょうか」と優しく声をかけてくださいました。梁川駅周辺の皆様の優しさ感動する1日でした。また、福島県、梁川に遊びに行きたいと思います！！皆さんもぜひ阿武隈急行へ！紅葉時期がおすすめです！

記・阿部（祥）



こんにちは、ブドリグループです。私たちブドリグループのベストオブ一日外出は、感覚ミュージアムに出掛けたことです。今年度から通所が始まった白鳥隼太郎さんにとって、コペルで初めての一日外出でした。

当日は8月の快晴。白鳥さんは朝から元気いっぱい、感覚ミュージアムに向かう車内では、たくさんおしゃべりをし、何度も大笑いをしていました。感覚ミュージアムでは、音を鳴らしたり、暗いエリアで驚いたり、色々な展示作品を仲間と一緒に楽しみました。

初めての一日外出を満喫した白鳥さん。職員が楽しかったか質問すると、「はい」と笑顔で返事をしていました。

これからもコペルの仲間と一緒に楽しい経験をしていきましょうね！

記：金田





還暦を祝う会



令和5年10月27日金曜日に還暦を祝う会が行われました！この度、お祝いさせて頂いた方は4名！赤いちゃんちゃんこを身に付けて、素敵な笑顔で参加しました。

還暦を祝う会の中では法人職員や、昔一緒に活動していた方などからお祝いのメッセージを頂きました。気持ちのこもったメッセージを頂くことができ、還暦を迎えた4名の方はもちろんのこと、利用者さん・職員も心温まるひと時を過ごすことができました！

また、この度還暦を迎えた4名の方の入所当時から現在に至るまでのスライドショーを、参加した皆で振り返りました！フレッシュさ全開のものや、皆での楽しそうな活動の様子、何気ない日常を映したほっこりする写真などを見て、思わず笑みがぼれる場面も…。

還暦を祝う会は大成功！沢山の笑顔あふれる素敵な会になりました！

記：三塚



ミニ

「コペルでバザーる」を終えて…

9月29日に「コペルでミニバザーる」を開催しました。当日は天気にも恵まれ、バザー開始時には行列ができるほど、多くの方々に来ていただきました。バザー物品の他に、野菜、豆腐、コペルの手作りパンなどを販売していましたが、中でもコペルのパンは人気でした。「食べたことない味だから」「美味しそう」と多くの方にたくさんのパンを購入していただきました！販売には利用者の方々も参加し、「いらっしやいませ！」と大きな声で呼びかけました。また、買い物をしたり、アイスやうどん、カレーを食べたりと楽しく参加しました！次年度もより多くの地域の皆様と交流できるように努めてまいりたいと思います。ご協賛いただいた各企業様、物品提供していただいた地域の皆様にも心より感謝申し上げます。



出店協力 フォンテーヌ、なごべえ、カレーショップ桜蔵

協賛企業 井土生産農業組合、(株)ケアステーションJ&J、(株)サトー商会、(株)仙台大気堂、(株)まちの豆腐屋プロジェクト、(有)福祉サポート仙台市東憩いの園さくら、一般社団法人杜の都産業保健会(敬称略)

菊地みき子様、物品提供していただいた20名の方々

記：江渡



夜間外出

In 泉パークタウン

12月といえば、クリスマスシーズンですね。おうちでの過ごし方にみんなわくわくしているのではないのでしょうか。クリスマスの季節になると色々な場所でイルミネーションが始まり、キラキラした光の粒に包まれて、より一層気分が高まりますよね。つどいの家・コペルでは、12/9(土)に泉パークタウンのイルミネーションを見に行きました。

職員間で「冬の夜間外出どこに行こう?」という話から始まり、「夜の水族館は?」「動物園もいいよね!」と、みんなで相談を進めていました。行きたい場所が沢山あり迷っていた所、オリザグループに所属する佐藤弥由さんのお母さんから、「泉パークタウン内のイルミネーションを見せてあげたい」というお話があり、満場一致で「そこにしよう!」と決まりました。

普段と違う15時通所、なんだかそわそわの利用者さん達。「楽しみにしてたんだ!」と伝えてくれて、みんなうきうきした気持ちで出発です。到着した仙台ロイヤルパークホテルの前には優しい光を放つランタンがずらりと並んでいて、「ディズニーの映画みたい!」という人もいました。大きな木もライトアップされていてその場で写真を撮ったり、チャペルも開放されていて、初めて入るチャペルに緊張する人もいました。綺麗なイルミネーションを見て、みんな目をきらきらさせて楽しんでくれたのがとても印象的でした。

隣接する泉パークタウンタピオの中で、ウィンドウショッピングしてみたり、美味しそうなご飯に目移りしてみたり、外出を満喫しましたが、楽しい時間はあっという間に過ぎてしまい、もう帰る時間に。帰りの車内では「来年も行きたいなあ」「次どこ行くか考えておくよ!」ともう次の話題で持ちきりです。みんなで思い出を積み重ねていけると良いですね!

(記: 勝浦)



続・おかわり管理者の

もう一杯

つどいの家コベル
管理者 佐々木 健



小岩憲子さん作

『にこりほっと』はじめました。

つどいの家・コベルでは、今年度より「にこりほっと」の取り組みをはじめました。にこりほっととは、利用者の新たな発見や気づき、職員の良い支援を共有し合う取り組みです。

これまではハインリッヒの法則に基づき、「ヒヤッ」としたこと、「ハッ」としたことを集める「ヒヤリハット」の取り組みを行ってきました。事故報告についても次の事故や怪我に繋がらないよう丁寧な検証を行ってきました。しかし、私達がこの仕事のやりがいを感じる瞬間は、ヒヤリハット・事故報告を重ねることではありません。利用者が笑顔になった瞬間や職員同士で良い支援に気づき合った時に、この仕事のやりがいを実感できると思います。打ち合わせが長くなり、業務整理とは逆行してしまっていますが、取り組む必要があると感じました。当初、職員も半ば義務のように、絞り出すように報告していましたが、半年経過した現在は自然と気付いた点を報告するようになり、新任職員も積極的に報告してくれています。

私たちの仕事の醍醐味は、利用者との関わりの中で、新たな発見や利用者の喜びに触れることです。それが支援への糧となり、エネルギーへと変換されるのです。日々の積み重ねを大切にしながら、利用者の思いに寄り添って活動していきたいと思っています。

『にこりほっとの木』

にこりほっとを自由に
掲示しています。



～編集後記～

令和6年能登半島地震この度の地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、ご遺族の皆様にお悔やみを申し上げます。また、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。必要な支援ができれば早く届きますように。皆様の心に、少しでもホッとできる時間がありますように。

私たちも、被災された方々の大変さは痛いほど分かります。できることは小さいですが、今できることを継続して積み重ねていければと思います。

先日、利用者、職員に義援金のお願いをしたところ、たくさんの気持ちが届きました。近隣にお住いの方からもご持参いただきました。思う心は一つです。

寒さ厳しい季節になってきました。皆様、どうか無理せず、ご自愛ください。編集後記に代えて。

記：菊地